

<プレスリリース>

平成 29 年 7 月 14 日

硫 酸 協 会

平成29年度第 1 回総合硫黄源対策ワーキンググループの結果について

去る 7 月 13 日(木)に硫酸協会会議室にて、硫酸協会、その会員代表、関係団体並びに輸出関係の商社を委員とし、経済産業省の関係部局をオブザーバーとして標記ワーキンググループ（事務局 硫酸協会）が開催され、添付資料のように平成 29 年度の硫黄および硫酸の需要見通しが策定されましたので公表致します。

お問合せ等がございましたらご連絡のほどお願い致します。

【添付資料】

- | | | |
|------------|-------------------------|-------|
| 資料 No. 1-1 | 平成 29 年度総合硫黄源(硫黄分)需給見通し | 【概 要】 |
| No. 1-2 | 〃 | 【一覧表】 |
| No. 1-3 | 硫黄の輸出実績 | |
| No. 2-1 | 平成 29 年度総合硫黄源(硫酸分)需給見通し | 【概 要】 |
| No. 2-2 | 〃 | 【一覧表】 |
| No. 2-3 | 硫酸の輸出実績 | |

平成 29 年度総合硫黄源(硫黄分)需給見通し概要

1. 概要

(1) 供給

生産量は 1,794 千トン（前年度比 99.0%）でやや減少する見通し。

(2) 需要

国内需要量は 494 千トン（前年度比 101.4%）でやや増加する見通し。

(3) 輸出

輸出量は 1,301 千トン（前年度比 94.2%）で減少する見通し。

(4) 全体

上記結果を前年度と比較すると、期初在庫は 55 千トン減少し、生産が 18 千トン減少し、供給全体では 73 千トンの減少の見通しである。一方、国内需要は 7 千トン増加し、輸出は 79 千トン減少するため、期末在庫は増減しない見通しである。

2. 内訳

(1) 供給

石油精製からの回収硫黄生産量は、燃料需要の減少等を考慮し、上期 866 千トン（前年同期比 99.0%）、下期 928 千トン（同比 99.0%）、年度計では 1,794 千トン（同比 99.0%）で、やや減少見通しである。

(2) 内需

- ① 二硫化炭素：国内需要に大きな変化は無いが、輸出があることから、前年度をやや増加を見込む。
- ② 加工硫黄：上期および下期とも前年度をやや増加を見込む。
- ③ カプロラクタム：上期および下期とも前年度並を見込む。
- ④ 硫酸原料：リン酸肥料の需要減等による硫黄焙焼硫酸の生産の落ち込みはほぼなくなったことから、上期の硫黄需要が 151 千トンとし、下期の硫黄需要も 153 千トンを見込み、全体では前年度並を見込む。
- ⑤ その他：石鹼洗剤、無機薬品、化成品、紙・パルプ等はほぼ前年度並みであるが、飼料添加物用等の増加を見込む。

(3) 輸出

中国向けを中心に前年度をやや下回る 1,301 千トン（前年度比 94.2%）を見込む。

以上

平成29年度 総合硫黄源(硫黄分)需給見通し

[単位:千トン]

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度実績			平成29年度見通し			対前年度比
					上期	下期	計	上期	下期	計	
供給	期初在庫	140	154	172	225	136	225	170	170	170	75.7%
	生産	1,790	1,735	1,759	875	937	1,812	866	928	1,794	99.0%
	合計	1,930	1,888	1,931	1,100	1,073	2,037	1,037	1,098	1,964	96.4%
需要	国内需要	542	526	515	239	247	487	248	246	494	101.4%
	二硫化炭素	41	33	40	19	18	37	20	19	38	103.5%
	加工硫黄	22	19	18	9	10	18	10	9	19	102.4%
	石鹼洗剤	10	9	8	4	4	9	4	4	8	96.8%
	カプロラクタム	120	139	133	50	54	104	53	51	104	99.7%
	硫酸原料	332	309	299	150	154	303	151	153	304	100.2%
	その他	18	17	17	7	8	15	10	10	20	134.4%
	輸出	1,234	1,190	1,192	725	655	1,380	619	682	1,301	94.2%
合計	1,777	1,716	1,707	964	903	1,867	867	928	1,794	96.1%	
期末在庫		154	172	225	136	170	170	170	170	170	99.9%

注 平成29年度の硫黄生産量および輸出量は硫酸協会の推測値

硫黄の輸出実績

[単位 Sトン]

年度	平成19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	27年度上期	28年度上期	対前年同期比
中国	972,571	1,117,797	1,186,238	1,155,994	1,050,522	1,021,664	1,050,496	983,161	1,027,035	1,140,925	477,866	613,713	128%
韓国	115,372	45,389	17,137	31,160	46,597	31,018	29,815	38,778	22,275	24,908	11,839	9,916	84%
台湾	1,002	2,609	2,608	4,658	9,524	1,700	11,125	1,345	30	21,228	20	13,163	65815%
香港		369											
フィリピン		9,114				18,293		408	2,465	3,960	986	1,479	150%
タイ		1	1	460	632	800	1,719	12,991	15,022	9,842	6,833	4,053	59%
マレーシア										352		48	
ベトナム							2	4,398	7,195	15,893	3,213	8,565	267%
インドネシア	118,083	93,770	61,770	45,926	53,683	75,647	113,681	113,332	53,634	87,608	45,994	35,499	77%
インド	49,968	59,968	74,957	19,982	1	5	27,496	35,997	64,200	70,239	46,183	37,359	81%
トルコ												32	
ブラジル										432		96	
アメリカ		96								1,919		400	
イタリア		160								2,500		500	
その他		81	17	18				1	17	352	17	16	
計	1,256,996	1,329,354	1,342,728	1,258,198	1,160,959	1,149,127	1,234,334	1,190,411	1,191,873	1,380,158	592,951	724,839	122%

(財務省貿易統計)

平成 29 年度総合硫黄源(硫酸分)需給見通し

1. 概要

(1) 供給

平成 29 年度の硫酸生産量は前年度比 95.0%、317 千トン減の 6,025 千トンの見込み。

(2) 内需

平成 29 年度の国内需要量は前年度比 101.7%、61 千トン増の 3,540 千トンの見込み。

(3) 輸出

平成 29 年度の硫酸輸出量は前年度比 84.8%、448 千トン減の 2,493 千トンの見込み。

(4) 全体

上記結果を前年度と比較すると、期初在庫は 77 千トン減少し、生産が 317 千トン減少するため供給全体では 394 千トンの減少となる。一方、国内需要は 61 千トン増加し、輸出が 448 千トン減少し、期末在庫が 8 千トン減少する見込みである。

2. 内訳

(1)供給

H29 年度上期では、銅製錬出の硫酸生産は前年同期比 4.3%の減、亜鉛製錬出の硫酸生産は前年同期比 3.1%の減、下期では、銅製錬出では 2 社の大型製錬所での定期修理の予定があり、前年同期比 9.8%の減、亜鉛製錬出では前年同期比 1.7%の減少であり、H29 年度の製錬ガス出全体では前年度比 93.7%、319 千トン減の 4,791 千トンを見込む。また、硫黄焙焼全体では前年度比 100.2%、3 千トン増の 1,077 千トンを見込む。その他出では前年度並みの推移で 158 千トンを見込み、生産全体では前年度比 95.0%、317 千トン減の 6,025 千トンを見込む。

(2)内需

- ① H29 年度の副生硫酸はほぼ前年度並を見込み、リン酸肥料向けはやや需要減の見通しであり、肥料用全体では前年度比 98.7%、4 千トン減の 315 千トンの需要を見込む。
- ② カプロラクタム向けでは、そのポリマーのナイロン 6 はナイロン繊維およびフィルム、成形品等に使用されているが、欧州の定修や設備トラブルおよび中国の協調減産などでタイトであることから、前年度比 103.0%、7 千トン増の 253 千トンの需要を見込む。
- ③ 酸化チタン向けでは、インキ・塗料用に使用されているが、中国の環境規制による操業休止や減産から、前年度比 103.0%、13 千トン増の 442 千トンを見込む。
- ④ 製紙関連、排水処理用の硫酸アルミニウム向け、フッ化水素酸向けおよび透明樹脂用の MMA モノマー向けは前年度並みの需要を見込む。
- ⑤ 鉄鋼向けはほぼ前年度並みの需要を見込む。
- ⑥ 紙・パルプ向け需要増から、前年度 102.0%、2 千トン増を見込む。
- ⑦ 中和石こう向けは公共事業の年度ずれ込みや東京オリンピック・パラリンピック関連工事に期待し、セメント輸出が堅調なことから、前年度比 101.0%、5 千トン増の 254 千トンを見込む。
- ⑧ 内需全体では 101.7%、61 千トン増の 3,540 千トンを見込む。

(3)輸出

海外の硫酸需要は活発であり、H29 年度は前年度より硫酸生産が下回るため輸出向けは前年度比 84.8%、448 千トン減 2,493 千トンを見込む。輸出量の大部分は前年度と同様にフィリピンを中心とした、インド、タイ、中国等向けを見込む。

以上

平成29年度 総合硫黄源(硫酸分)需給見通し

[単位:H₂SO₄ 100% 千トン]

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度実績			平成29年度見通し			前年度比
					上期	下期	計	上期	下期	計	
供給	期初在庫	290	223	219	285	237	285	208	200	208	72.9%
	生産	6,352	6,443	6,295	3,256	3,086	6,342	3,164	2,861	6,025	95.0%
	製錬ガス	4,995	5,150	5,066	2,646	2,464	5,110	2,536	2,255	4,791	93.7%
	銅出	4,163	4,322	4,270	2,259	2,053	4,312	2,161	1,851	4,012	93.0%
	亜鉛出	832	827	796	387	411	798	375	404	779	97.5%
	硫化鉍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
	硫黄焙焼	1,197	1,137	1,074	529	546	1,074	548	529	1,077	100.2%
	その他	160	156	155	81	77	158	81	77	158	100.0%
合計	6,642	6,665	6,514	3,541	3,324	6,627	3,372	3,061	6,233	94.0%	
需要	肥料	373	355	318	146	173	319	144	170	315	98.7%
	カプロラクタム	448	349	295	120	125	246	124	129	253	103.0%
	酸化チタン	418	410	408	220	210	429	226	216	442	103.0%
	硫酸アルミニウム	277	270	269	135	135	269	135	135	269	100.0%
	フッ化水素酸	105	111	108	52	50	102	52	50	102	100.0%
	MMAモノマー	118	123	119	58	67	124	58	67	124	100.0%
	鉄鋼	30	39	32	16	15	31	17	15	32	102.0%
	紙・パルプ	90	94	96	51	51	102	52	52	104	102.0%
	中和石こう	264	274	236	126	123	249	127	124	252	101.0%
	鉍山・製錬	79	75	73	33	34	67	33	34	67	100.0%
	その他	1,565	1,566	1,518	757	783	1,540	788	791	1,579	102.6%
	国内需要	3,768	3,665	3,472	1,713	1,766	3,479	1,756	1,784	3,540	101.7%
輸出	2,652	2,781	2,757	1,591	1,350	2,941	1,416	1,077	2,493	84.8%	
合計	6,419	6,447	6,228	3,304	3,116	6,419	3,172	2,861	6,033	94.0%	
期末在庫	223	219	285	237	208	208	200	200	200	96.2%	

硫酸の輸出実績

(H₂SO₄ 100%, 1,000t)

年度	平成19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	27年度上期	28年度上期	対前年 同期比
中国	690.7	762.9	946.8	506.3	295.7	250.8	127.3	100.4	37.0	232.4	19.2	112.5	586%
韓国	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	69%
台湾	213.0	192.0	191.9	189.2	161.6	195.2	170.8	134.7	131.5	162.0	66.3	83.4	126%
フィリピン	276.3	341.4	544.2	498.3	580.6	654.2	921.2	1,376.8	1,265.7	1,151.0	610.7	528.6	87%
マレーシア	0.4	10.7	10.3	5.2	10.6	44.3	68.2	47.8	80.9	99.4	43.9	40.4	92%
インドネシア	10.5	29.6		34.8	11.8	75.4	159.5	15.5	75.5	61.5	66.4	61.5	93%
ベトナム	19.6	13.5	10.1	0.1	5.0	25.0	29.6	5.0	10.0	25.8	0.0	15.8	-
シンガポール	18.9	6.8	17.4	16.4	15.7	18.9	14.1	3.6	15.5	12.7	10.5	7.6	73%
タイ	47.9	24.8	93.8	79.0	73.1	79.8	178.1	132.5	199.3	249.0	129.2	90.4	70%
インド	262.1	265.0	231.5	300.5	289.4	330.1	269.8	389.7	574.6	531.2	342.9	449.2	131%
オーストラリア	63.0	112.9	48.9	46.7	8.0	199.3	102.0	82.8	58.5	57.3	38.0	27.4	72%
ニュージーランド						19.4	11.5	45.0	10.0	31.2	10.0	10.5	105%
ラオス										39.0			
モロッコ				27.3					20.0	19.4		19.4	
ナミビア	13.6	20.2	18.9	22.0									
アメリカ	39.4	72.3	37.4	58.6	18.5					0.0			
メキシコ			19.0	37.4	37.1	139.3	46.9	17.7	18.8	98.5	18.8	80.4	429%
ブラジル		18.7		50.8	62.0	25.4							
チリ	316.3	391.9	417.9	802.7	576.7	836.6	552.8	429.5	259.3	170.2	197.9	63.7	32%
アルゼンチン				42.1	13.4	13.0							
その他		0.1		21.0	0.0	18.9	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	
計	1,971.8	2,262.9	2,588.2	2,738.4	2,159.1	2,925.6	2,651.8	2,781.0	2,756.6	2,940.6	1,553.8	1,590.9	109%

(財務省貿易統計)